

# 伊勢崎高等学校 第1学年通信

第7号 令和3年10月5日発行

## 1年生、下半期始まります

10月になりました。まだ群馬独自の警戒度が高いですが、政府の緊急事態宣言が明け、この1日より、一斉登校が始まりました。

まずは、1ヶ月以上に及ぶ分散登校、お疲れ様でした。各ご家庭におかれましては、ご協力いただき、ありがとうございました。生徒も教員も慣れないリモート授業、1日ごとの登校と、初めての経験でした。言葉には出なかったかと思いますが、かなりのストレスだったようです。何人か生徒に話を聞きましたが、本当によくがんばったと思うぐらい、しんどい思いをしていたようです。

教えているこちらも、やっぱり一斉登校、全員が揃っている方が嬉しい上に、やりがいがあります。もちろん、今後どうなるかわかりませんが、感染症対策をして、日常の日々が送れればと考えます。

さて、日常で言えば10月には、中間考査があります。リモート授業ということもありましたが、各教科概ね例年通りのテスト範囲のようです。ちゃんと対応し、学習していきましょう。先日の英単語テストでは、ほぼクラスの半数が合格点に達せず、追試になってしまいました。英語は、文系（GC含む）であろうが、理系であろうが肝となる教科です。追試人数の多さに、少し心配になりました。毎週の英単語テストや、各教科の豆テスト、Classiによる日々の学習量記録と、コツコツ取り組むことを多く課しています。一年生のうちからの、日々の学習の積み重ねが、2年半後の凱歌となると信じています。正直、上級生になってからコツコツ始めても遅いと言わざるを得ません。本人の自覚と努力、家庭でのご指導、そして学校の支援と三位一体で取り組んでいきたいと、入学から半年が経ちましたが、改めて決意とお願い申し上げます。

## 学年主任面談をスタートしての所感

将来の夢、やりたいこと、希望進路が決まっていない人が多いです。また、素晴らしいと思う生徒は明確な目標、進学希望大学が定まっておりにそこに向かい走り出しているようです。将来の目標が決まらない生徒、そこが決まらなると日々の学習に身が入らないのは明白です。なんでも良いとはいいませんが、いち早く希望進路、職業を持ってください。その際に、「今の自分には絶対できない」とか「どうせ私なんて」と自分で、自分の可能性に蓋をしないでください。誰にでも「ワンチャン」はあります。「ワンチャン」掴むには、やはり日々コツコツ積み重ねることが肝要です。目標に見合う努力が鍵です。要はウダウダできない理由を探さずに、まずは「やろう」ということです。がんばりましょう。

## 二者面談について

11月2日より二者面談が行われます。この二者面談では、二年生の学科科目選択の最終意思確認をします。それまでにご家庭でもよく話し合っておいてください。また、保護者の方で心配事があり、三者面談をお願いしたい場合は、遠慮無く申し出てください。三者面談も可能となっております。

## 10月・11月の予定

10月

6日（水）保護者進路講演会

7日（木）性・エイズ講演会

9日（土）オープンスクール

13日（水）～15日（金）

中間考査

21日（木）進路ガイダンス

26日（火）～27日（木）

球技大会

28日（木）群馬県民の日

30日（土）伊高サタデープラン（登校）

11月

1日（月）創立記念式典（ピンクブラウス）

6日（土）進研模試